

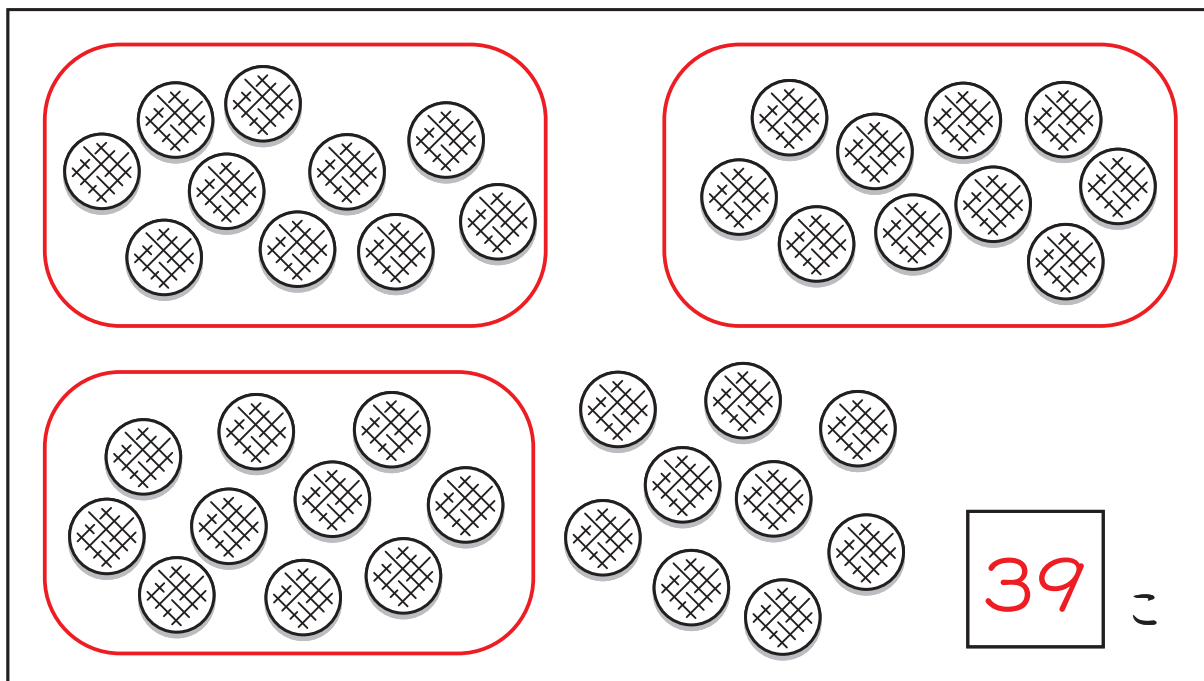
15 大きなかず ①

な
ま
え

ねらい 100未満の数の数え方、読み方、表し方を理解する。

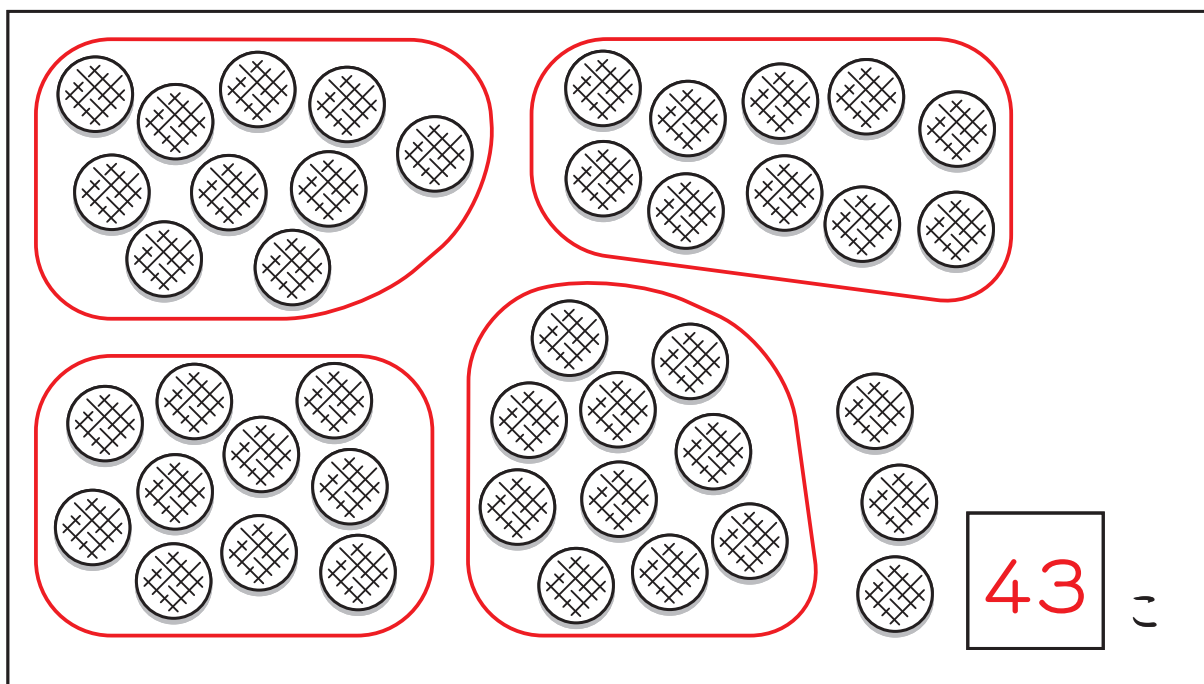
I ①と ②の おはじきは、それぞれ なんこ あるでしょうか。

①



※線で囲んでなくて、答えだけでも正解

②



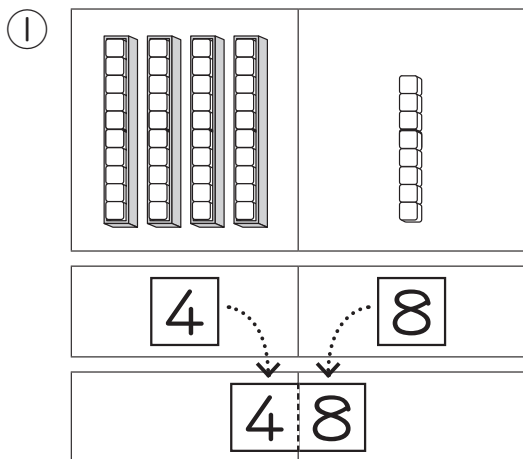
※線で囲んでなくて、答えだけでも正解

15 大きなかず ②

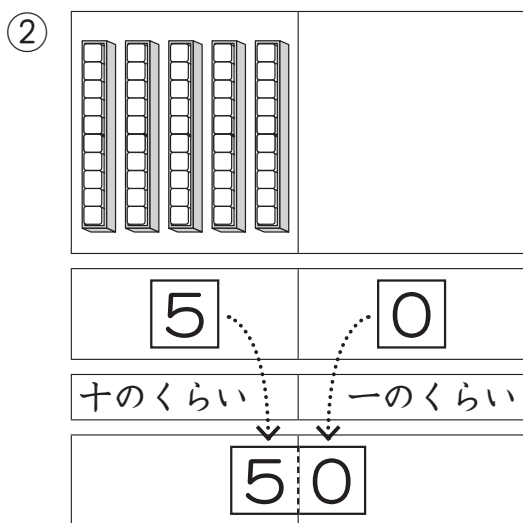
な
ま
え

ねらい 100未満の十進位取り記数法の基礎（一の位、十の位）を理解する。

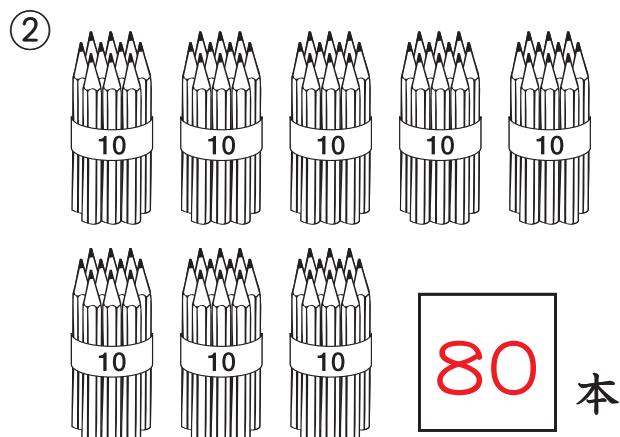
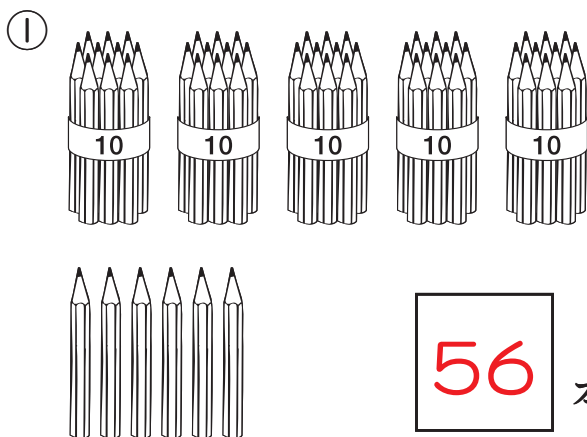
1 () の なかに あてはまる ことばを かきましょう。



・48の 4は (**十のくらい**) の
すう^じ字で、40を あらわします。
8は (**一のくらい**) の
すう字です。



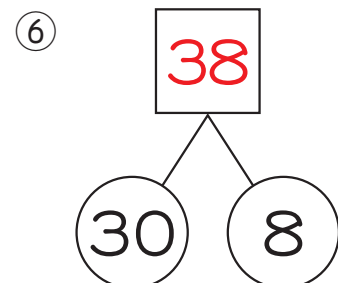
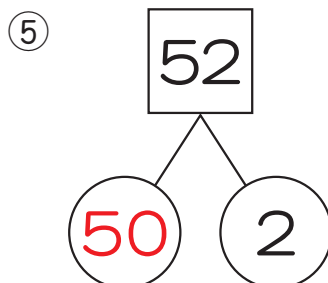
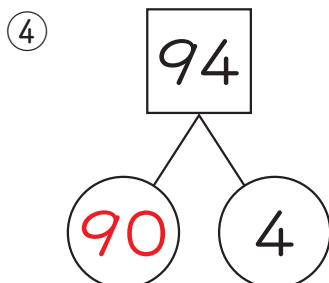
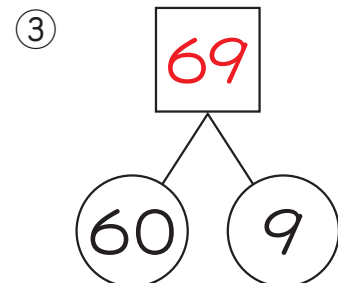
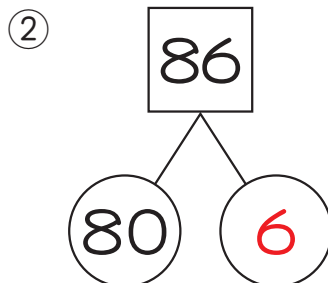
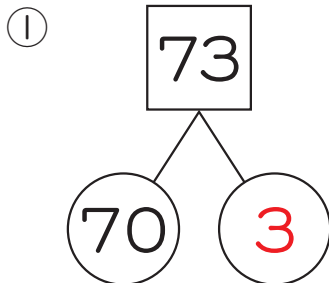
・50の 5は (**十のくらい**) の
すう字で、50を あらわします。
0は (**一のくらい**) の
すう字です。

2 なん^{ほん}本 あるでしょうか。すう字で かきましょう。

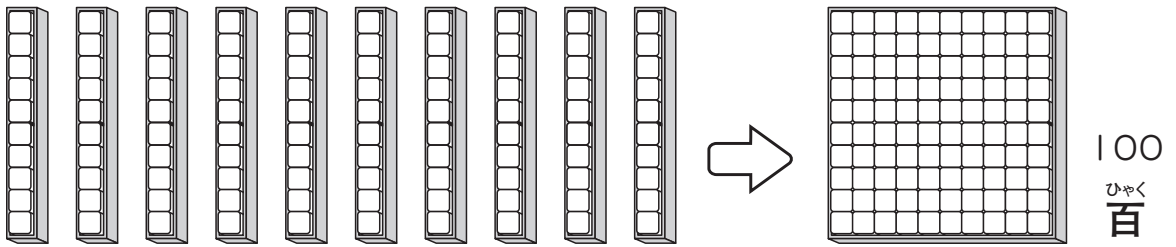
15 大きなかず ③

な
ま
え

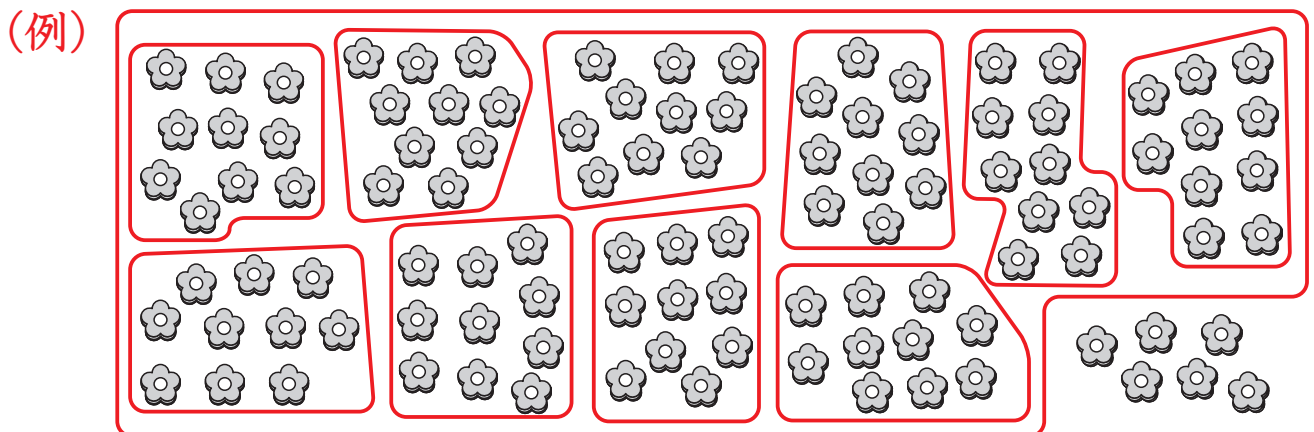
ねらい 2位数の構成を理解する。

① に ^{しかく}あてはまる かずを かきましょう。① 83は 10を こと、1を こ あわせた
かずです。② ^{いち}一の ^じすう字が 4、^{じゅう}十の ^じすう字が
5の かずは です。② ^{まる}○や の なかに ^{あてはまる} かずを かきましょう。

ねらい 100の数え方、読み方、書き方を理解する。

1 の ^{しかく} なかに あてはまる かずを かきましょう。① 10が こで 100です。② 100は 99より ^{おお} 大きい かずです。③ 100は 98より ^{おお} 大きい かずです。④ 89より 4 ^{ちい} 小さい かずは です。⑤ より 10 ^{おお} 大きい かずは 100です。

2 100こぶんを せんで かこみましょう。



10こずつでも100こぜんぶをかこんでも正答

ねらい 100までの数表を見て、数の並び方のきまりに着目することができる。

Ⅰ かずの ならびかたを ^み見て、こたえましょう。

① ^{じゅう}十の ^{いち}くらいと ^{いち}一の ^{いち}くらいの
すう字が おなじ かずを ○で
かこみましょう。

② 十の ^{いち}くらいと ^{いち}一の ^{いち}くらいの
すう字を たした かずが 9に
なる かずを △で
かこみましょう。

③ ^{おはじき}おはじきで かくした かずは
いくつでしょうか。
かずを かきましょう。

(9が入らなくても可)

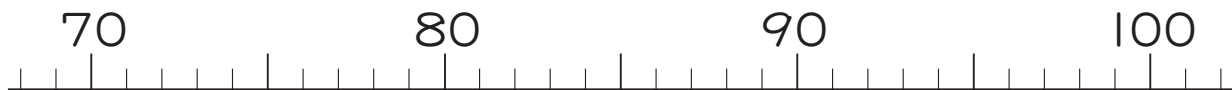
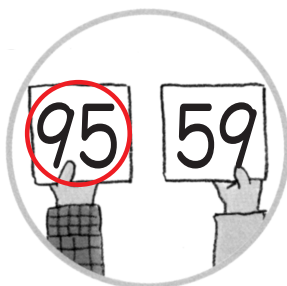
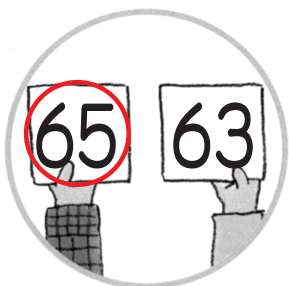
0	1	2	3	4	5	6	7	8	△9
10	⑪	12	13	14	15	16	17	△18	19
20	21	②2	23	24	25	26	△27	28	29
30	31	32	③3	34	35	△36	37	38	39
40	41	42	43	④4	△45	46	47	48	49
50	51	52	53	△54	⑤5	56	57	58	59
60	61	62	△63	64	65	⑥6	67	68	69
70	71	△72	73	74	75	76	⑦7	78	79
80	△81	82	83	84	85	86	87	⑧8	89
△90	91	92	93	94	95	96	97	98	⑨9
100									

40	41	42	47	48	49	73	74	75	76
50	51	52	57	58	59	83	84	85	86
60	61	62	67	68	69	93	94	95	96
70	71	72							

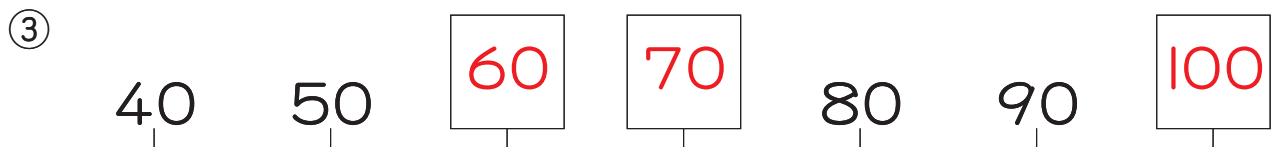
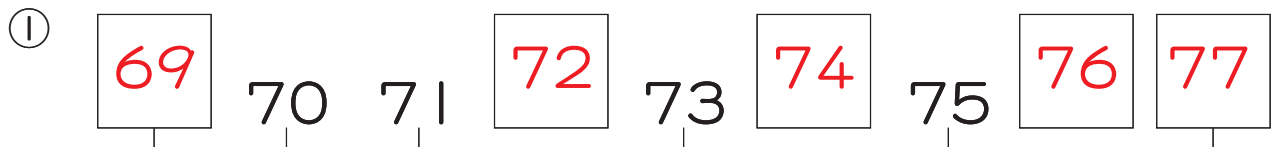
15 大きなかず ⑥

な
ま
え

ねらい 数直線をもとに、2位数の順序、大小、系列を理解する。

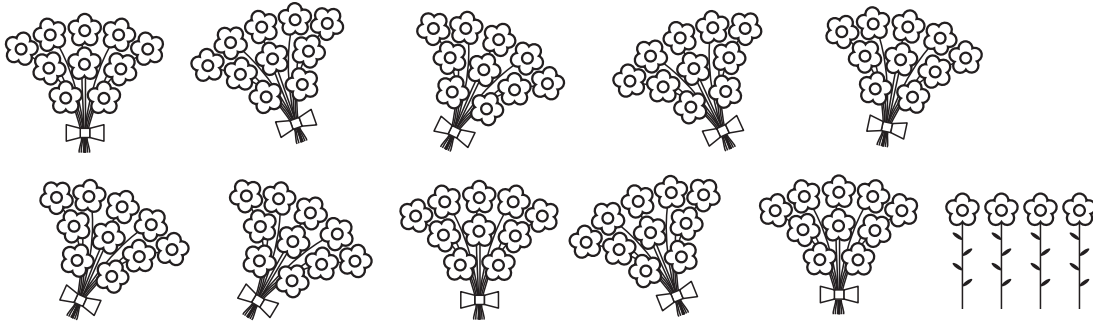
① ^{しかく}□にあてはまる かずを かきましょう。① 74より 3 ^{おお}大きい かずは 77 です。② 90 より 10 ^{ちい}小さい かずは 80です。② どちらの かずが 大きいでしょうか。
大きい ほうの かずを ○で ^{まる}かこみましょう。

③ □にあてはまる かずを かきましょう。



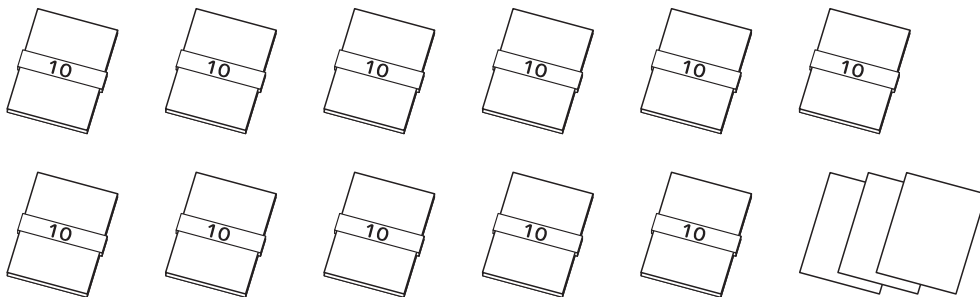
ねらい 簡単な3位数の数え方、読み方、表し方を理解する。

1 はなは ぜんぶで なん^{ぼん}本 あるでしょうか。



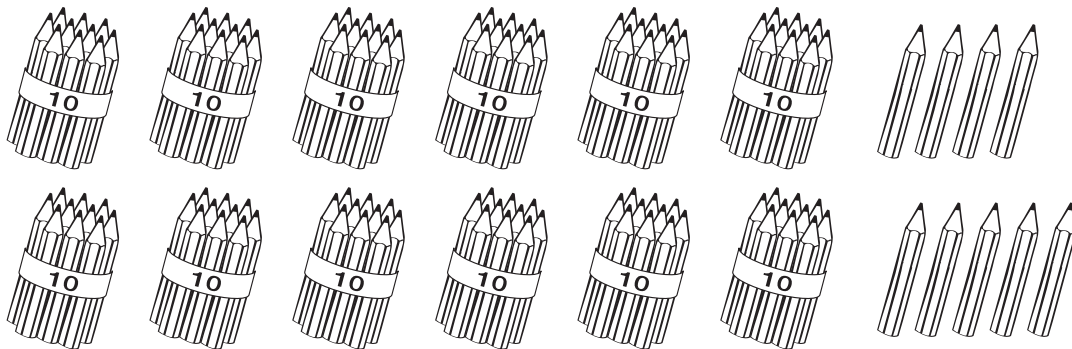
104 本

2 おりがみは ぜんぶで なんまい あるでしょうか。



113 まい

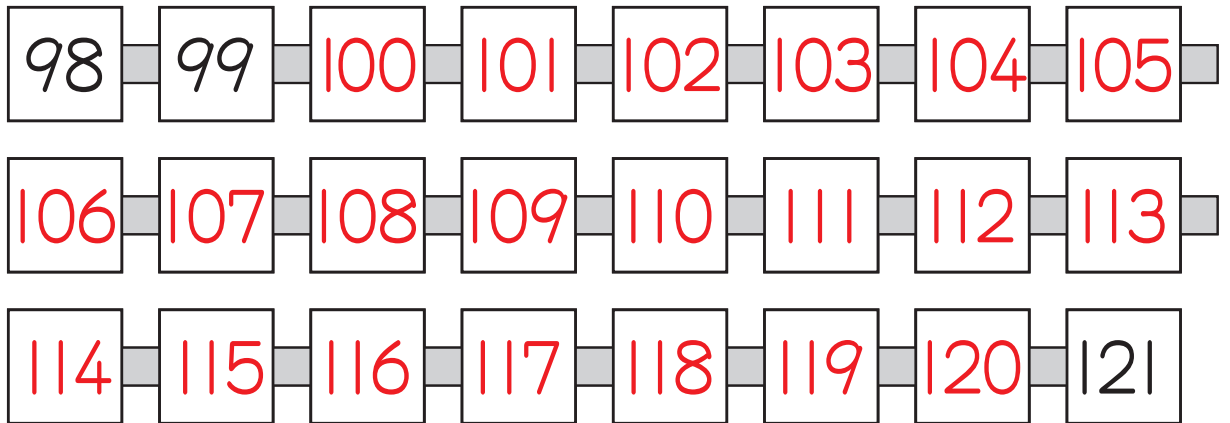
3 えんぴつは ぜんぶで なん本 あるでしょうか。



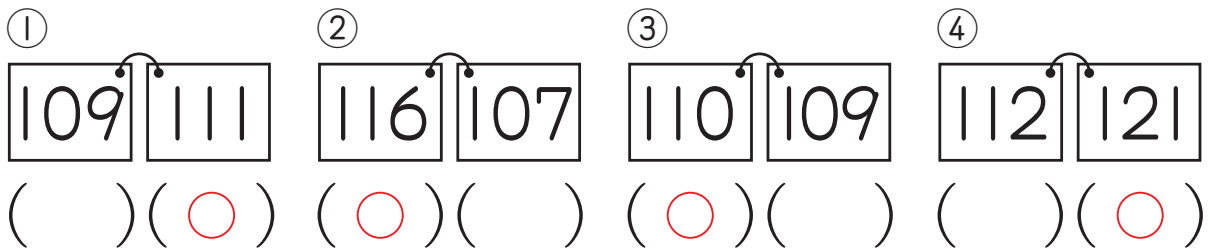
129 本

ねらい 簡単な3位数の順序、大小、系列を理解する。

① かずの つづきを かきましょう。



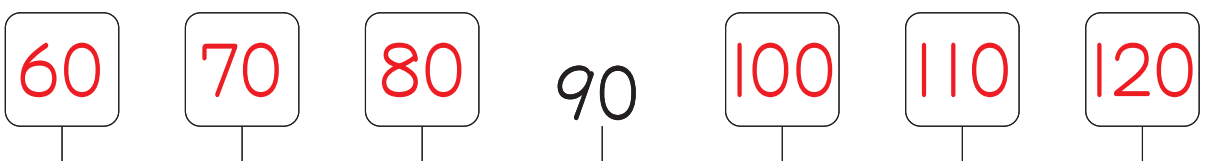
② おお 大きい ほうに 〇を つけましょう。



③ すう字で かきましょう。

- | | |
|-------------------|---------|
| ① 100より 12 大きい かず | (112) |
| ② 120より 10 小さい かず | (110) |
| ③ 120より 2 大きい かず | (122) |

④ きまりを きめてから、に あてはまる かずを かきましょう。
きまり：めもりが 1つ ふえると(例) ふえる ことにします。



ねらい 十を単位として見られる数の加法、減法の計算の仕方を理解する。

① $40+30$ の けいさんの しかたを かんがえましょう。

に ^{しかく}あてはまる かずを かきましょう。

$40+30$ は の まとまりで かんがえると、

+ と なるので、こたえは に なります。

② $70-30$ の けいさんの しかたを かんがえましょう。

に あてはまる かずを かきましょう。

$70-30$ は の まとまりで かんがえると、

- と なるので、こたえは に なります。

③ けいさんを しましょう。

① $10+20=30$

② $30+30=60$

③ $60+30=90$

④ $70+30=100$

⑤ $30-20=10$

⑥ $50-10=40$

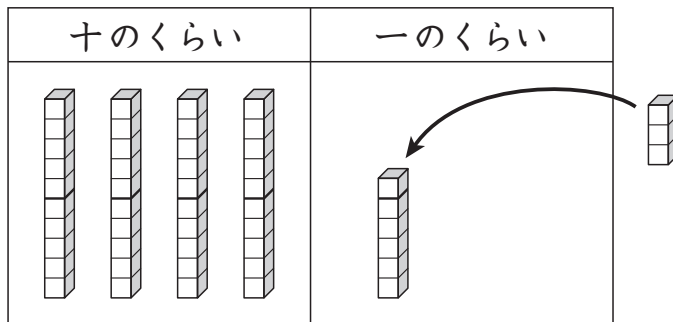
⑦ $80-50=30$

⑧ $90-60=30$

ねらい 簡単な2位数と1位数の加法、減法の計算の仕方を理解する。

- ① おりがみを 46まい もっています。そこへ 3まい もらいました。

ぜんぶで なんまいに なったでしょうか。



しきは $46 + 3$ です。

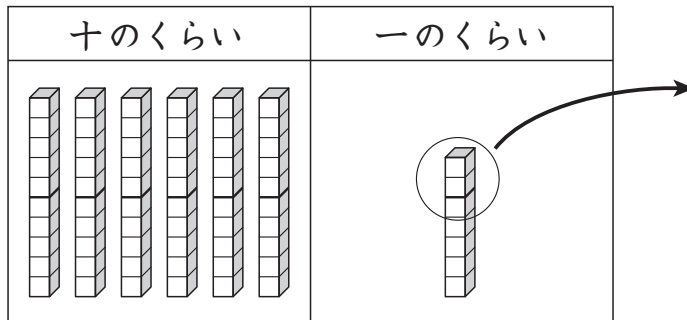
いち
一の くらいが

$6 + 3$ だから

$46 + 3$ の こたえは

49 まいに なります。

- ② $67 - 3$ の けいさんの しかたを かんがえましょう。



一の くらいが

$7 - 3$ だから

$67 - 3$ の こたえは

64 に なります。

- ③ けいさんを しましょう。

① $34 + 5 = 39$

② $83 + 6 = 89$

③ $8 + 70 = 78$

④ $56 - 3 = 53$

⑤ $97 - 4 = 93$

⑥ $68 - 8 = 60$

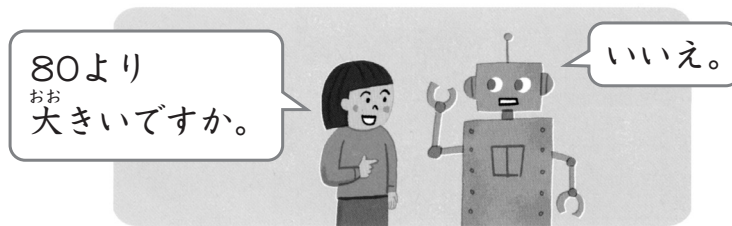
★ かずあてゲーム

な
ま
え

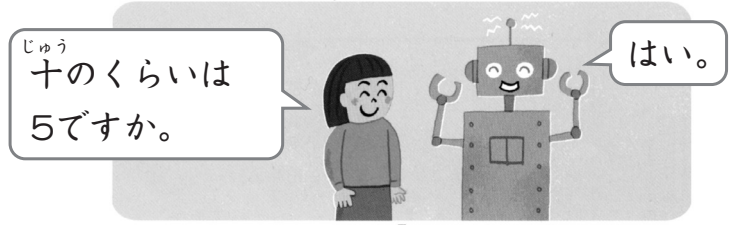
ねらい 2 位数の構成、順序、大小、系列について理解を深める。

- ① しつもんを して、ロボットの もっている カードの かずを あてます。
ロボットの もっている カードの かずを あてましょう。

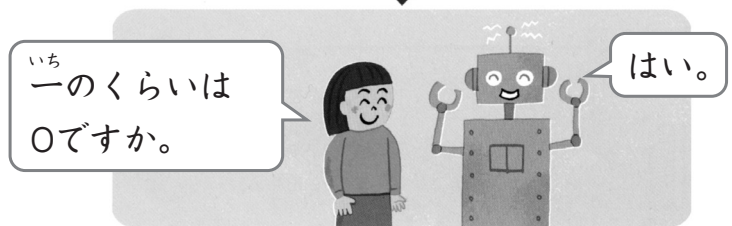
①



←80より小さい



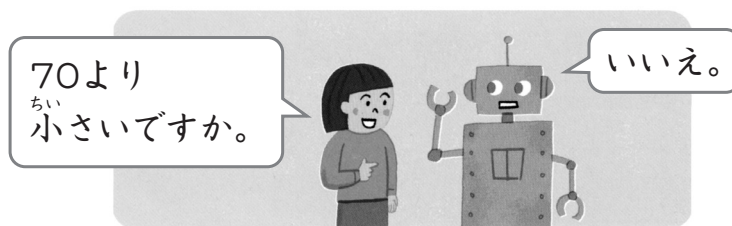
←50から59のかず



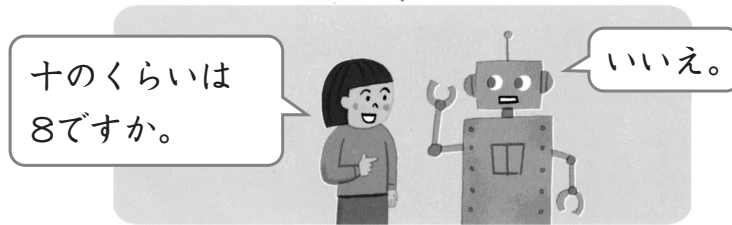
←50

こたえ (50)

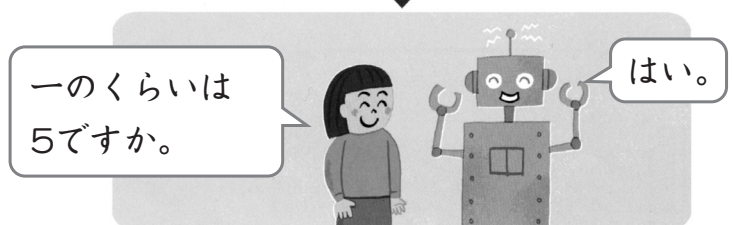
②



←70より大きい



←十のくらいは9



←95

こたえ (95)

16 なんじなんぷん ①

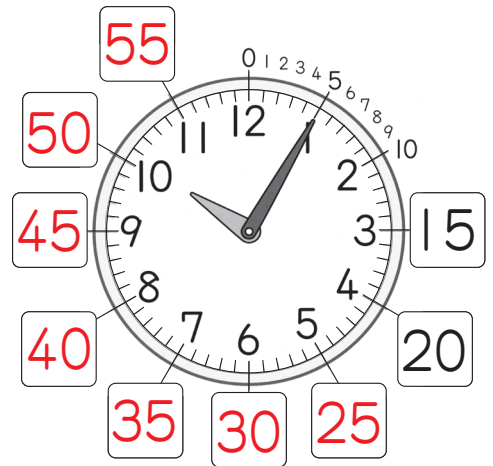
なまえ

ねらい 時計の仕組みを理解し、時刻を読むことができる。(2時間)

① に ^{しかく}かずを かきましょう。

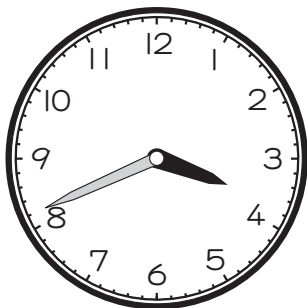
- ・1めもりは **1** ぷんを
あらわし、^{おお}大きい めもりは
 5 ふん ごとに あります。

- ・右の に ^{みぎ}つづきの かずを
かきましょう。



② なんじなんぷんでしょうか。

①



3 じ **41** ふん

②



8 じ **17** ふん

③



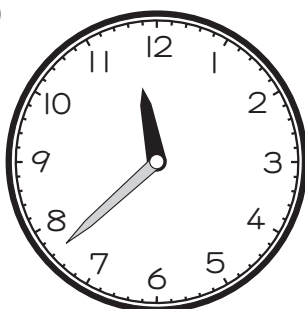
1 じ **23** ふん

④



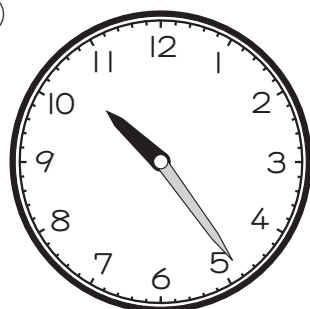
7 じ **2** ふん

⑤



11 じ **38** ふん

⑥



10 じ **24** ふん

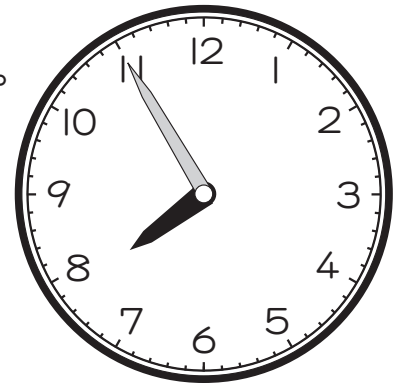
16 なんじなんぷん ②

なまえ

ねらい 「何時何分」の時刻の読み方に習熟する。

- ① ^{みぎ}右の とけいは なんじなんぷんでしょうか。
下の ㊤から ㊥の 中から えらびましょう。

- ㊤ 11じ38ぷん ㊦ 8じ11ぷん
㊧ 8じ55ふん ㊨ 7じ55ふん



こたえ (㊨)

- ② ながい はりを せんで かきましょう。

① 1じ38ぷん



② 9じ41ぷん



③ 6:13



④ 12:49

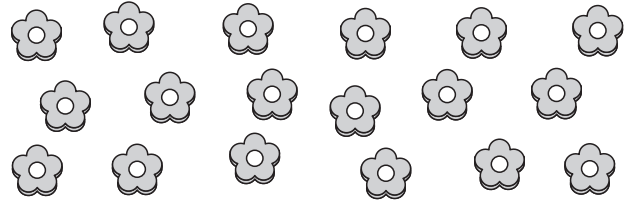


★ さんすうワールド
おなじかずずつにわけよう

なまえ

ねらい 1つの数を多面的に見て、等分した数として見たり、それを式に表したりすることができる。

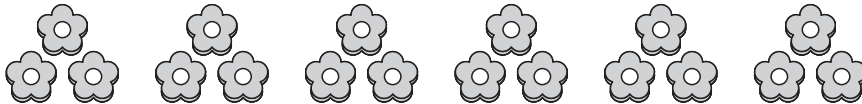
- ① ^{みぎ}右の おはじきを、おなじ
かずずつに わけました。
^{しかく}に あてはまる かずを
かきましょう。



- ① おはじきは、ぜんぶで こ あります。

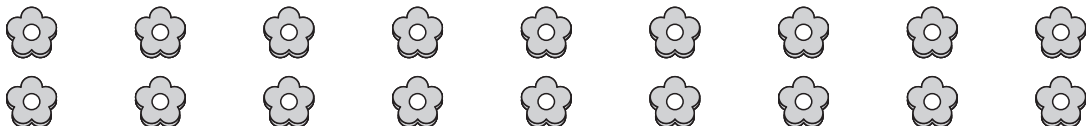
- ② この おはじきを ^{ふたり}2人で おなじ かずずつに わけると、
^{ひとり}1人 ぶんは こ になります。

- ③ おはじきを 3こ ずつに わけました。
しきに あらわしましょう。



$$\boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} + \boxed{3} = \boxed{18}$$

- ④ おはじきを 2こ ずつに わけました。
しきに あらわしましょう。



$$\boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} + \boxed{2} = \boxed{18}$$

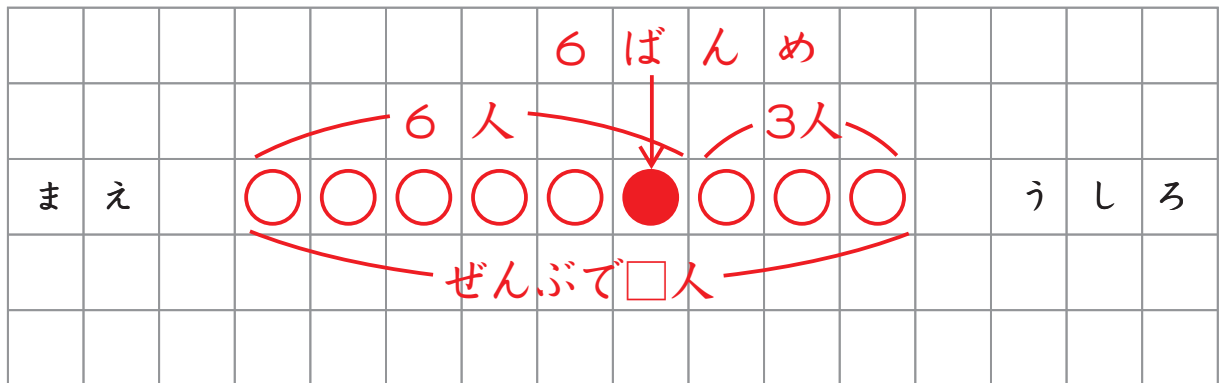
17 どんなしきになるかな ①

な
ま
え

ねらい 順序数の加法の意味、計算の仕方を理解する。

- ① ゆみさんは まえから 6ばんめに います。ゆみさんの
うしろに 3人^{にん} います。ぜんぶで なん^{まる}人 いるでしょうか。
○の ずを かいて かんがえましょう。

(例)



しき

$$6 + 3 = 9$$

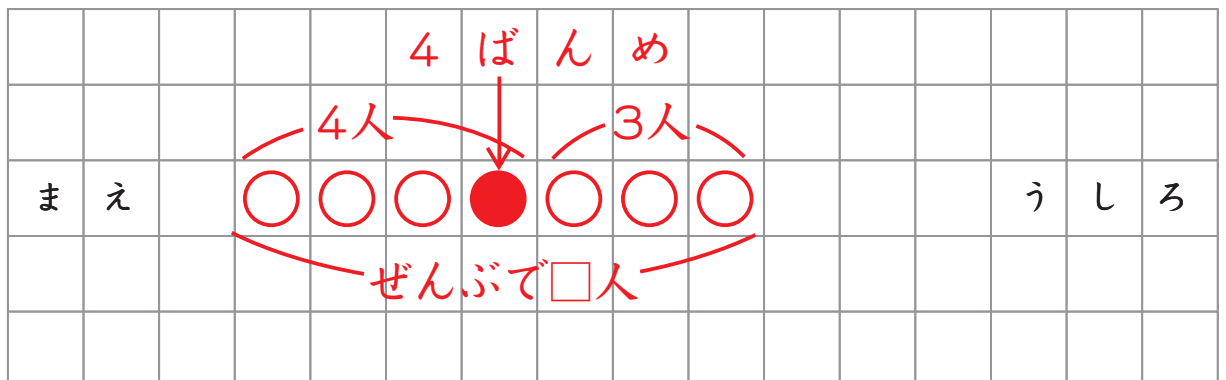
こたえ

9

にん

- ② さとしさんは まえから 4ばんめに います。さとしさんの
うしろに 3人 います。ぜんぶで なん人 いるでしょうか。
○の ずを かいて かんがえましょう。

(例)



しき

$$4 + 3 = 7$$

こたえ

7

にん

17 どんなしきになるかな ③

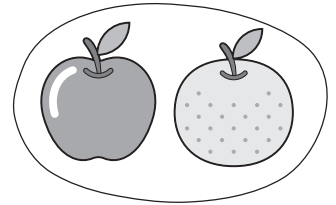
な
ま
え

ねらい 求大の場面の加法の意味、計算の仕方を理解する。

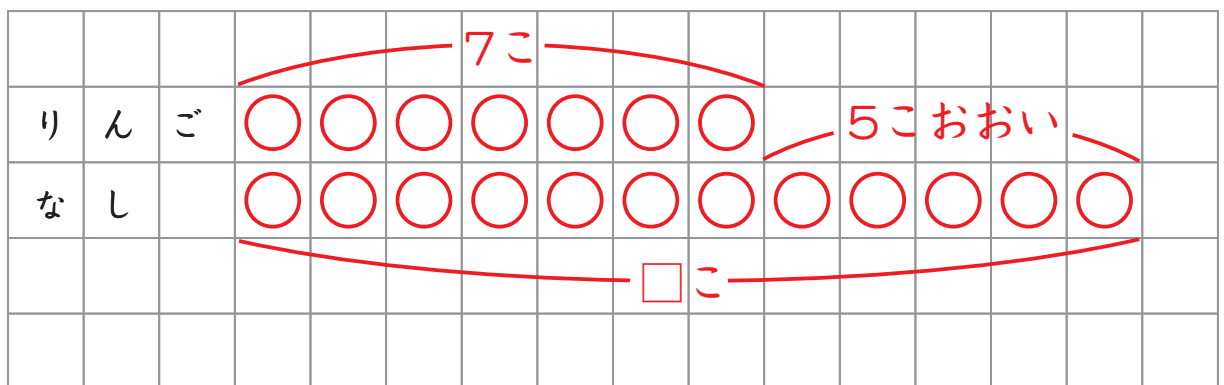
- ① りんごが 7こ あります。なしは りんごより 5こ
おいそです。

なしは なんこ あるでしょうか。

○の ずを かいて かんがえましょう。



(例)



しき

$$7 + 5 = 12$$

こたえ

12

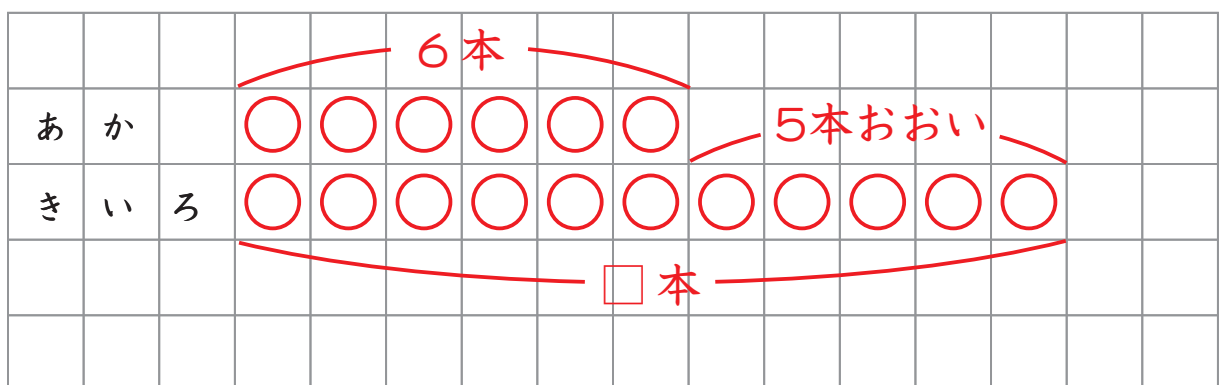
こ

- ② あかい ちゅうりっぷが 6本 さきました。きいろい
ちゅうりっぷは あかい ちゅうりっぷより 5本 おおく
さきました。

きいろい ちゅうりっぷは なん本 さいたでしょうか。

○の ずを かいて かんがえましょう。

(例)



しき

$$6 + 5 = 11$$

こたえ

11

本

17 どんなしきになるかな ④

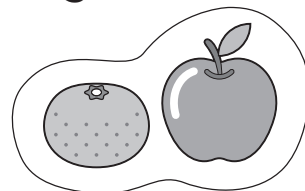
な
ま
え

ねらい 求小の場面の減法の意味、計算の仕方を理解する。

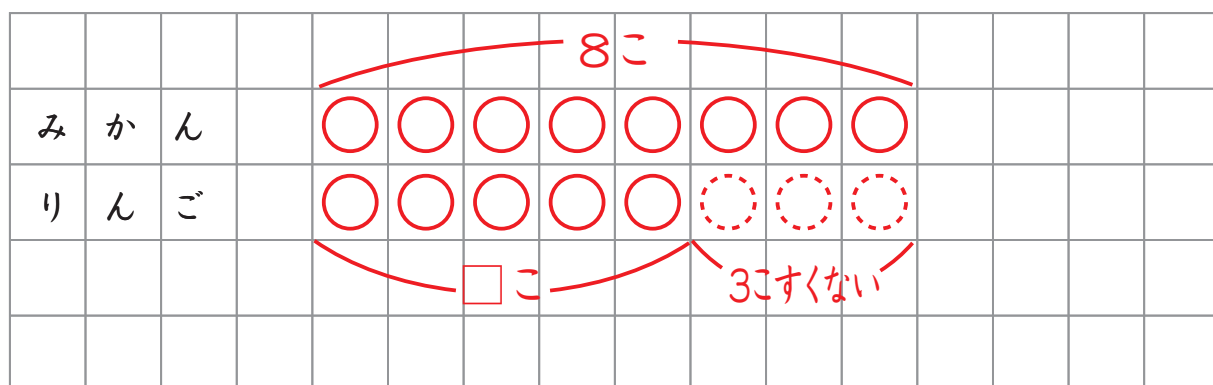
- ① みかんが 8こ あります。りんごは みかんより 3こ
すくないそうです。

りんごは なんこ あるでしょうか。

○の ずを かいて かんがえましょう。



(例)



しき

$$8 - 3 = 5$$

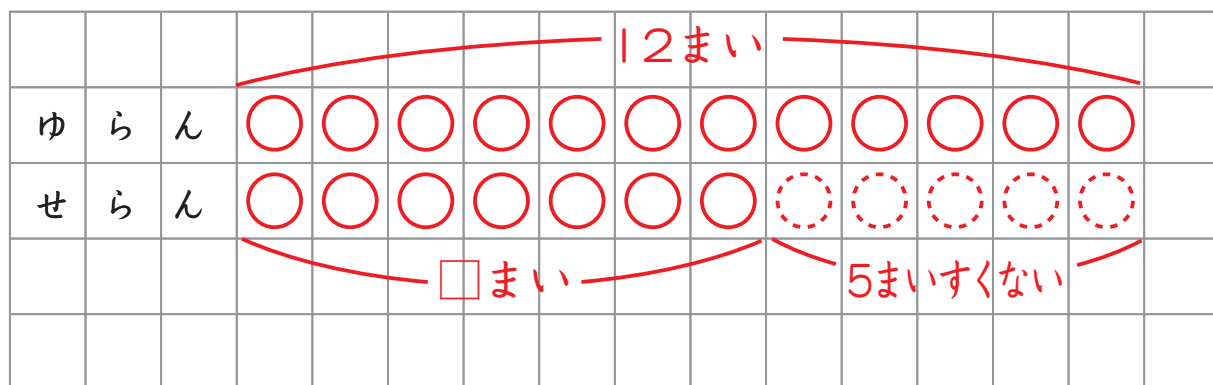
こたえ

5

こ

- ② かるたとりを しました。ゆらんさんは 12まい とりました。
せらんさんは ゆらんさんより 5まい すくなかったそうです。
せらんさんは なんまい とったでしょうか。
○の ずを かいて かんがえましょう。

(例)



しき

$$12 - 5 = 7$$

こたえ

7

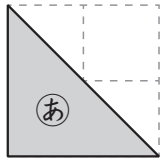
まい

18 かたちづくり ①

な
ま
え

ねらい ものの形の特徴を捉え、色板を使って形を構成・分解することができる。

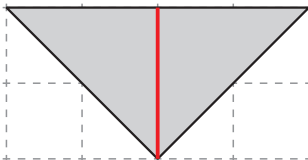
I



①と おなじ さんかくを つかって いろいろな
かたちを つくりました。

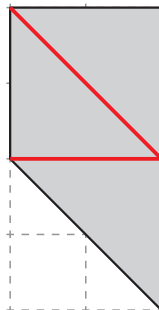
下の ①から ⑥の かたちは ①の さんかくを
なんまい つかっているでしょうか。

①



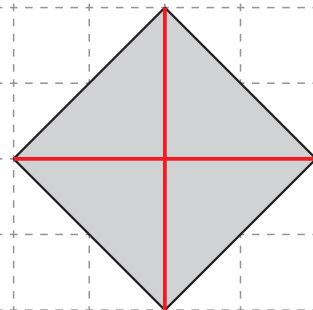
(2) まい

②



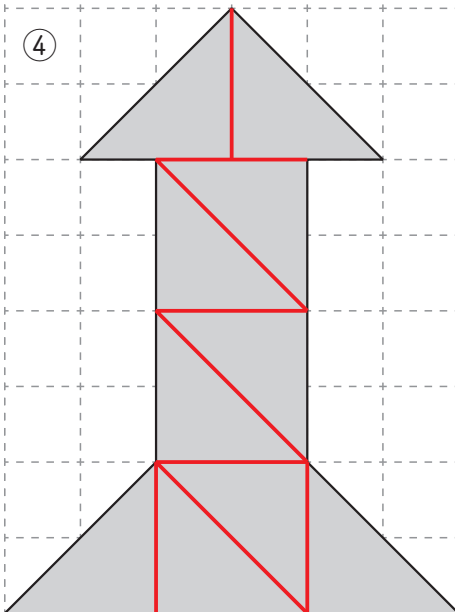
(3) まい

③



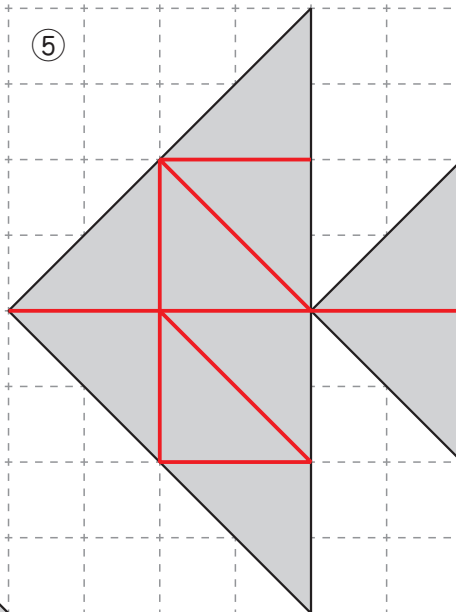
(4) まい

④



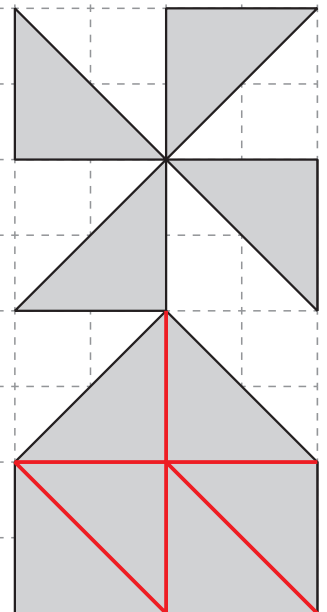
(10) まい

⑤



(10) まい

⑥



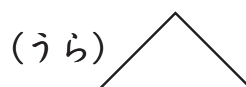
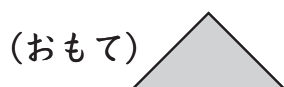
(10) まい

18 かたちづくり ②

な
ま
え

ねらい ずらす、回す、裏返すなどの移動の操作によって、形を構成することができる。

- Ⅰ はじめの かたちから 1まい だけ うごかして、①、②、③のかたちをつくるには、どのように うごかしたら よいでしょうか。
() の なかに あてはまる ことばを [] から えらんで かきましょう。



<p>◆ はじめの かたち</p>	<p>① (ずらす)</p>
<p>③ (うらがえす)</p>	<p>② (まわす)</p>

・ずらす ・まわす ・うらがえす

18 かたちづくり ③

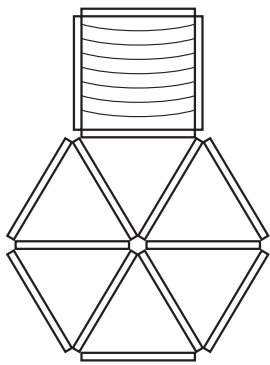
な
ま
え

ねらい ものの形を線で捉え、ストローを使って、形を構成・分解することができる。

Ⅰ ストローで さんかくや しかくを つくって、いろいろな
かたちを つくり、えを かきました。

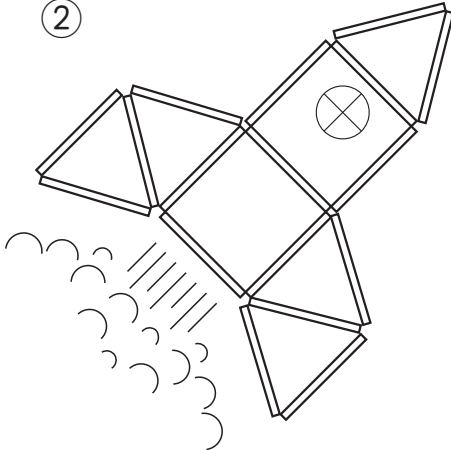
さんかく、しかくは、それぞれ いくつ つかって
いるでしょうか。

①



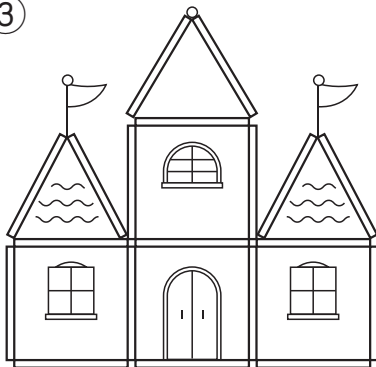
- ・さんかく (6) っ
- ・しかく (1) っ

②



- ・さんかく (5) っ
- ・しかく (2) っ

③

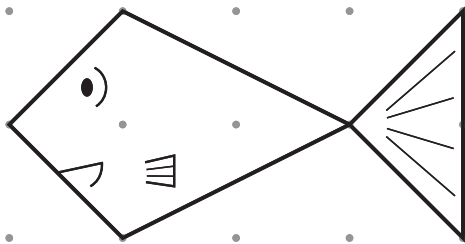


- ・さんかく (3) っ
- ・しかく (4) っ

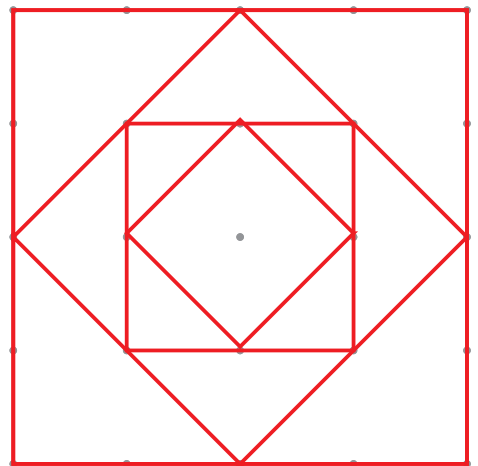
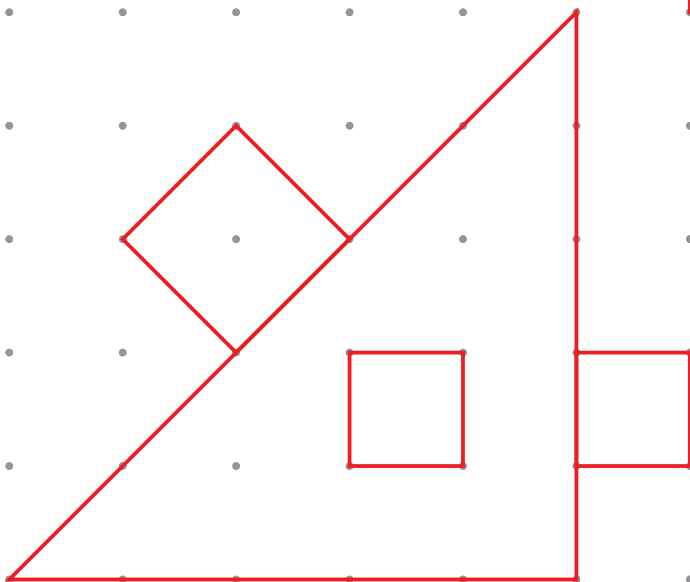
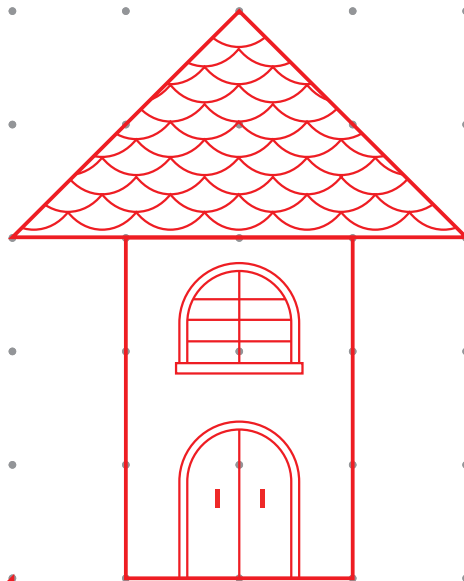
ねらい ものの形を点と線で捉え、格子点を線でつないで形を構成・分解することができる。

- Ⅰ ^{てん}・と ・を せんで むすんで、さんかくや しかくを つかって
いろいろな えを かきましょう。

(れい)



(例)

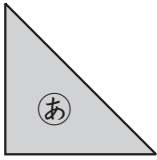


★ いろいろなパズルをつくろう

な
ま
え

ねらい 色板を使って形を構成・分解する活動を通して、平面図形についての感覚を豊かにする。

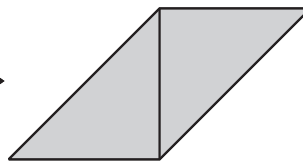
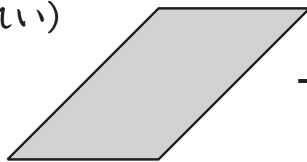
I



①と おなじ さんかくを なんまいか つかって、
いろいろな かたちを つくりました。

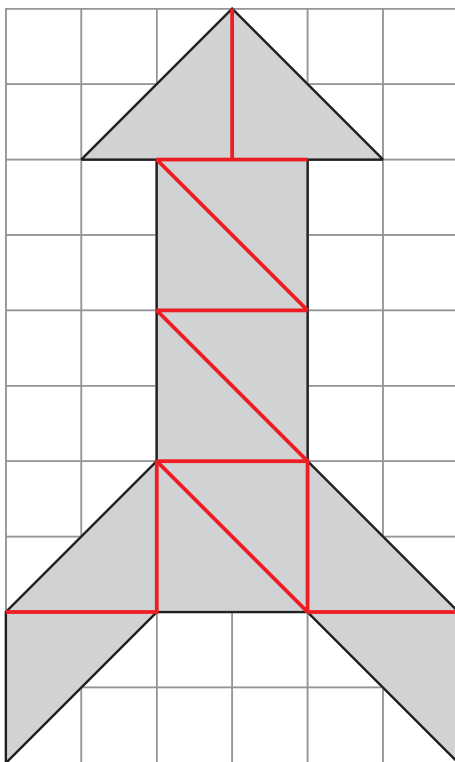
①と おなじ さんかくを なんまい
つかっているか、わかるように せんを ひきましよう。
() に さんかくの かずを かきましよう。

(れい)



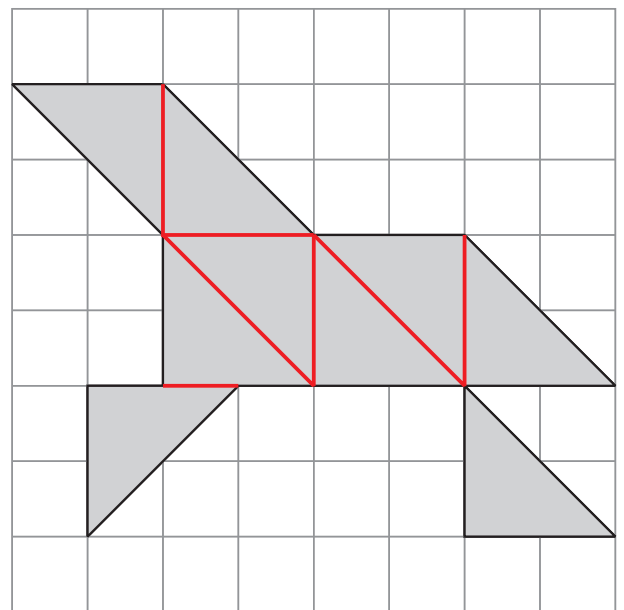
(2) まい

①



(12) まい

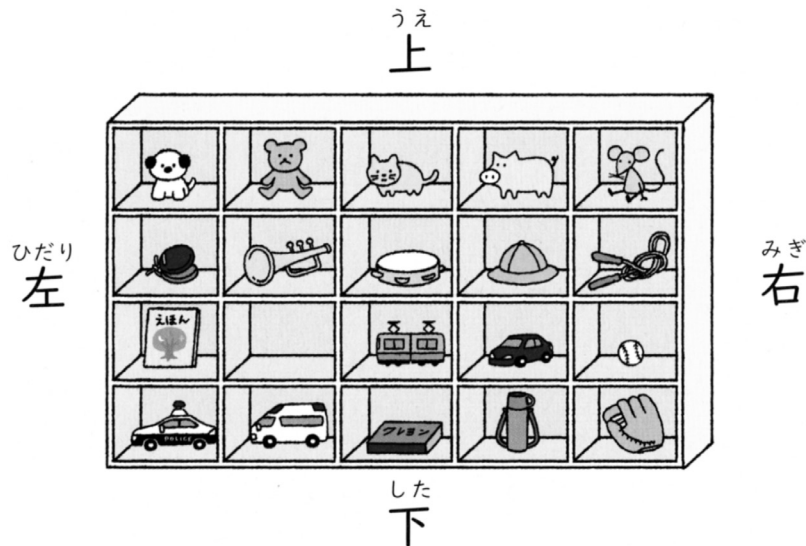
②



(9) まい

★ さんすうワールド
どこにあるかなな
ま
え

ねらい 2方向からものの位置を表すことができる。

1 ☐に ^{しかく}あてはまる かずを かきましょう。① ぼうしは、^{した}下から だんめ、左から ばんめに
あります。② えほんは、下から だんめ、左から ばんめに
あります。③ ねずみは、下から だんめ、左から ばんめに
あります。

2 あてはまる ものを せんで つなぎましょう。

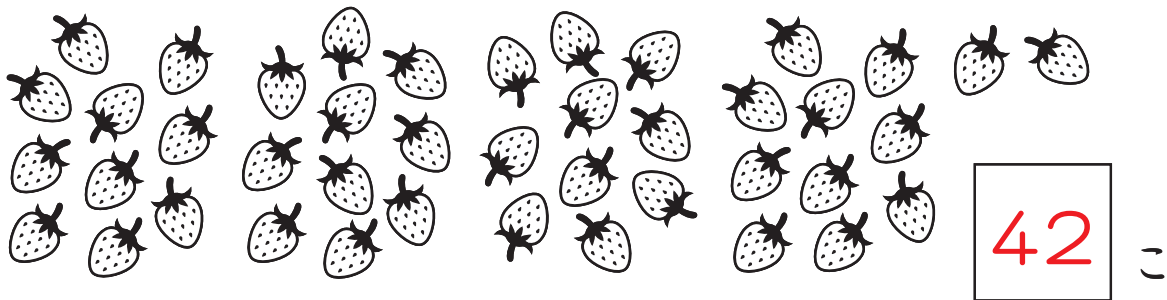
- ① 下から 4だんめ、左から 4ばんめ ● ●
- ② 下から 3だんめ、左から 3ばんめ ● ●
- ③ 下から 1だんめ、左から 5ばんめ ● ●
-

★ 1年のまとめ ①

な
ま
え

ねらい 数と計算についての問題 (①～④) に取り組む。

① なんこ あるでしょうか。

② ^{しかく}□に あてはまる かずを かきましょう。① 80は 10を 8 こ あつめた かずです。② ^{いち}一の ^じ十の ^{じゅう}すう字が 7、^{じゅう}十の ^{いち}一の ^じすう字が 3の かずは 37 です。

③ けいさんを しましょう。

① $2 + 4 = 6$ ② $8 + 5 = 13$ ③ $9 + 7 = 16$

④ $5 + 30 = 35$ ⑤ $15 - 7 = 8$ ⑥ $18 - 9 = 9$

⑦ $17 - 8 = 9$ ⑧ $60 - 40 = 20$ ⑨ $56 - 6 = 50$

④ □に あてはまる +か -を かきましょう。

① $14 \square - 7 = 7$ ② $20 \square + 4 = 24$

③ $36 \square - 6 = 30$ ④ $51 \square + 9 = 60$

★ 1年のまとめ ②

な
ま
え

ねらい 数と計算についての問題（⑤～⑦）と「大きなかずのたしざん」に取り組む。

- ① いちごを ゆらんさんは 7こ たべました。いもうとは 6こ たべました。

あわせて なんこ たべたでしょうか。

(しき) $7 + 6 = 13$



(こたえ) 13 こ

- ② こどもが 16人^{にん} います。そのうち 男の子は 9人^{おとこ}です。
女の子は 何人^{おんな} いるでしょうか。

(しき) $16 - 9 = 7$



(こたえ) 7 人

- ③ あやのさんは まえから 6ばんめに います。あやのさんの
うしろに 8人 います。

みんなで なん人 いるでしょうか。

(しき) $6 + 8 = 14$



(こたえ) 14 人

- ④ けいさんを しましょう。

① $30 + 40 = 70$

② $20 + 3 = 23$

③ $43 + 10 = 53$

④ $16 + 20 = 36$

⑤ $25 + 20 = 45$

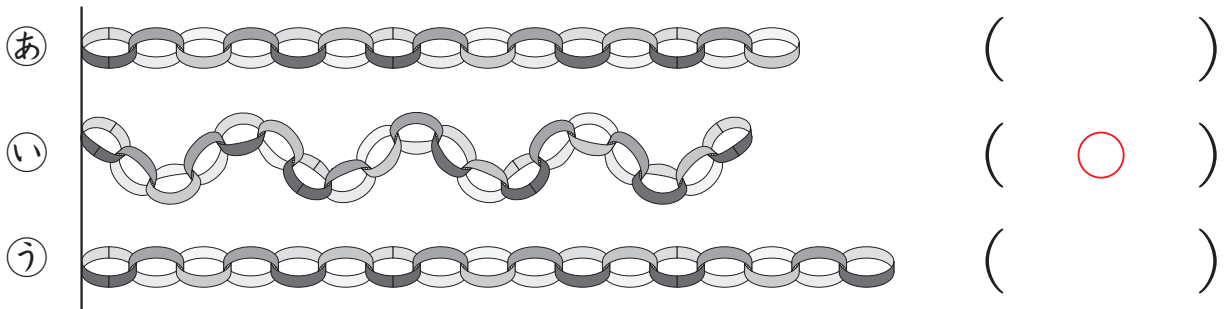
⑥ $32 + 30 = 62$

★ 1年のまとめ ③

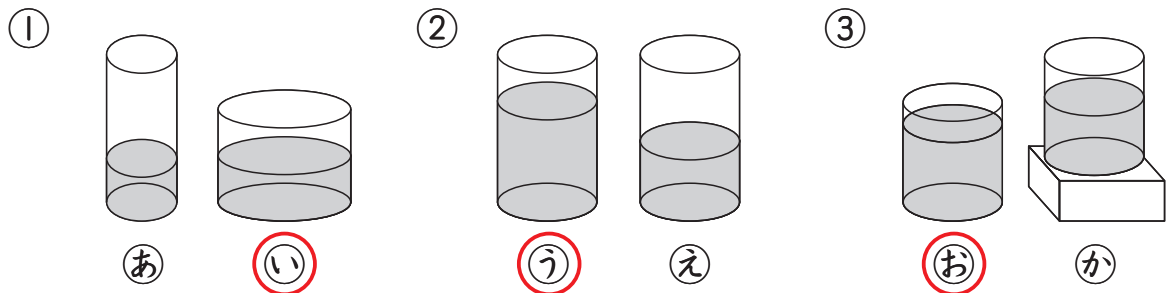
な
ま
え

ねらい 測定についての問題、「1から10までたすと」に取り組む。

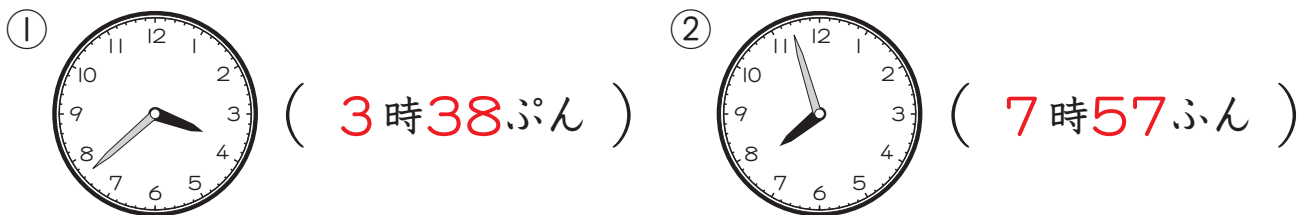
- 1 いちばん ながいのは どれでしょうか。
() に ^{まる}○ を かきましょう。



- 2 ^{みず}水が おおく ^{はい}入って いる ほうの きごうを ○で かこみましょう。

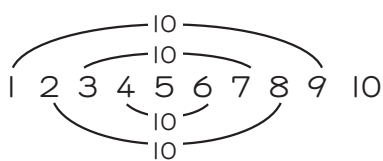


- 3 とけいを よみましょう。



- 4 1から 10までの かずを たした こたえを もとめましょう。

〈もとめ方〉 (例)



$$\begin{aligned}
 &1 + 9 = 10 \quad 2 + 8 = 10 \quad 3 + 7 = 10 \\
 &4 + 6 = 10 \\
 &10 + 10 + 10 + 10 + 5 + 10 = 55
 \end{aligned}$$

こたえ 55